

広報



ごじょうめ

生活

人口と世帯

世帯数 3,926 世帯
 人口 18,212 人
 内訳 { 男 8,810 人
 女 9,402 人

住民登録調 (46年6月30日現在)

転入・転出の場合はかならず窓口へ届出ください。

発行所 秋田県五城目町役場 編集 総務課 電話(018876)代 2100番
 印刷所 湖東印刷所 電話(018876)2430番 (一部五円)
 郵便番号 018-17 毎月1日・15日発行

・秋田県五城目町・

※町民と町政をむすぶ広報紙



<落合部落国道現場>

建設のうた高らかに ～過疎化の歯止め役を～

東北における陸上輸送の骨幹と目される東北縦貫道は、昭和50年までに盛岡市へ到達する。この高速道路の完成により、東京～秋田間は6時間で1日行動圏内に入る。そこで本町を縦貫する国道285号線はこの縦貫道路に結びつき、大規模工業基地からのパイプラインとして重要な役目を果たすと共に、町の地域開発の始動条件と、開発の可能性をより拡大する役割をになうことになる。

今富津内落合部落では、国道改修のため速日建設のうたが高らかに聞こえる。改修総延長1,080m、巾員6m、総工費3,280万円、竣工は11月末となっている。願わくはこの新交通ネットワークが、わが町の過疎脱出の機会と歯止め役になってほしいものである。

今月の主な行事

19日(月)	種室薬認	五五五(で)	公公公	25日(日)	老臨	人時	福町	社議	大会	前前	10.00	五小	
20日(火)	接談会確	1.30	公公公	28日(水)	固定	時評	町議	審議	会委	前前	10.00	一第	
21日(水)	防相入	1.30	公公公	29日(木)	定産	備議	議委	員会	員会	前前	10.00	二第	
22日(木)	予康	後後	公公公	31日(土)	スボ	少	年	団	の	つ	い	ど	
23日(金)	日乳	8月9日	公公公										
24日(土)	肥米											前10.00	三第

昭和二十年八月十五日、突然近衛第六部隊全員宮庭に集合の台詞、全員起立、ラジオのスピーカーを通じて、隊員のお声が戦いのお終りを告げる、隊員上下の別無く一人一人の万感胸の内。九月末日、上野駅より奥羽本線横中の一人となる。朝鮮人偏米部隊の横暴なる振舞、頭上を足蹴にされても耐えなければならなかった当時の日本人。家内の実家を頼って五城目町に淋しく引き上げ、妻子と久し振りに対面したが、時三十六才。

その日から目標なき私ども一家の生活が始まる。戦後の世相では矢を造って生活を営む事の出来ないのは当然であったが、矢造り八代目の私は、それを断念する事は手足をもぎとられ、目をとじる思いであった。

生活のため致し方なく、ある人のすすめで魚売りとなり耐え忍ぶ事七年余幸いみな様の親切に守られながら、ようやく本米の矢師として再起できるような状態になりつつある。

弓道とは、礼を学び身心を鍛え練る武道である。弓を引くには、八ツのきめ所があり、八節と言わず中で最も大切なのは会である。会とは八節を第一一節正しく移行し満月に引きしぼった時を言う。即ち弓引の的に向って発矢する一瞬前で身心ともに弛みがあつては真の当りを得ずと戒めてある。

在生六十年、事足りに迷い多い世の中ではあるが、何事にも耐え忍ぶ心構えと目的に向って一貫し遂行探究することによって、悔いのない人生を送りたいものと思つている。



御矢師 築地町 永沢政治郎
 号則竹

六十年の雑感

広報サロンの ROOM

害虫アワヨトウの被害が発生

早期防除を

いま各地域にアワヨトウが発生し、牧草及稲が大きな被害をうけておるが、本町にもおこるおそれがある。アワヨトウが発生しております。これは水田で常発的に発生するものでなく、梅雨期から七月にかけて突発的に大発生して稲に被害を与える害虫です。次にこのように注意して発生したらだちに薬剤による防除をおこなって下さい。

一、アワヨトウは六月下旬から七月中旬と八月中旬から九月上旬の二回発生するのが例であるが、牧草については第一回の発生による被害が大きい。

二、水田及畑にアワヨトウをみた

環境美化は

住民一人一人の理解から

(7)

最近環境の汚染について住民から数多くの苦情が出されておりますので、それを紹介して関係者のご理解と、排除するための積極的なご協力を願っています。

▽五城目地区

一、糞尿業者についてであるが、豚舎掃除の汚水がせきに放流され悪臭になやまされていくことと豚舎に金網が張っていないので近くの民家に「はい」が飛び込むなどありますので困っていること。

二、食肉業者については骨類を西野方面の用水路に捨てられることですが、保健所で許可している条件に従って処理していただくこと。

三、幼虫の密度が高いときは、幼虫の体色が黒いので注意すること。

四、幼虫が大きくなると、昼間は根元に潜伏して気がつかないが

危険な花火の事故防止について

玩具用火火による事故は、今年もすでに県内で五件あり、内三件は火災に結びつき、十棟を焼失している。これは使用上の不注意や使用方法のあやまりが原因となっている。このような花火による火災や事故を未然に防ぐためには、正しい知識のもとで取扱いに十分注意しなければならぬ。

注意しなければならぬ。花火の正しい取り扱いは、



高千老人クラブ ～ 下刈作業奉仕～

高千老人クラブ(会長 畠山金右門)は、今年の事業として、去る4月植樹祭で植林した2haの下刈作業を6月27日無料奉仕した。この日男女23名屋食持参で参加し、30°Cを越す暑いさ中、若者に負けない元気で、手なれた鎌さばきで午後3時頃作業をおわった。



富中 淡辺 セツ

スズムシとともに

(4)

この前は鈴虫の鳴き声について「その音色は人間の声帯ではまねることができない。」と述べましたがその原理を、オシスコラブなどの電子装置を使って調べ、その複雑な装置を解きほぐすことによって、将来の電気通信や音響技術の開発に役立てようとする研究を進めている学者達がいるのです。むずかしいことはよくわかりませんが、なんとも、五〜六千といふ高いサイクルで、その鳴き声をグラフに表わすと、美しく整った「正弦波」となるのであります。正弦波に近い、簡単な波ほど遠くに聞こえるということですが、たいく私が実際に経験したことをお話ししてみます。

美しいスズムシの声を録音しておきたいと思ひ、子どもの勉強用にお買った安物のテープレコーダーで録音しました。さぞ美しいかろうと再生してみました。さっぱり聞こえてこないのです。どういふわけかわからないながらも、いろいろ試みてどうしてもしきれいに聞こえませんが、マイクが遠かったせいかもしれない、近づけてみましたら今度は「ガリガリガリ」と恐ろしいような音が聞こえてくるのです。羽のつけ根にある発音体のこすり合

そのままた再生できるような普通のテープレコーダーでは、スズムシの声を再生はむずかしいのです。その後、放送局の機械で録音した時はとてもきれいな音で、安物ではやっぱりだめだなと、差をつけられた感じがしたことがあります。それだけに、古くも利用が盛音マイクを考案しだかに録音に成功しました。

またこんなこともありました。きれいなスズムシの声を故郷を離れている者たちに聞かせるやうにしたいと思い、電話でその声を送ろうとしたのです。よく鳴くスズムシをかめごと電話のそばに運んできて、「リンリン」と鳴かたに「聞こえたか、聞こえたか。」と言ってみると、さすがに、向こうからは、ただ「ガリガリ」しか聞こえないと言ってくるのです。こんなきれいに鳴いているのに、残念ながらスズムシは生のままの声を聞くのがいばいなんだと思ひますが、それでも今年もまた、鳴く季節がきたら、なんとかくふうをして、美しい声を、離れている者たちに送り、故郷を偲んでもらいたいと、再度、電話機を試みるつもりです。

テレビドラマ「春の坂道」では、やたらと鈴虫を鳴かせますが、機械を通した声はどこか不自然な気がします。やっぱりスズムシは自然の中で聞くのが一番です。

